

1年間、よろしく申し上げます

SE(スクール・エンパワーメント推進事業)の取り組みも、2年目となります。昨年度の活動をいかながら、今年度も様々な学年の取り組みや情報・研究の進み具合など通信という形で発信し、先生方と共有できたらいいかと思っています。不定期的な発信にはなりますが、よろしくお願いいたします。

1学期、まずはクラスで学習ルールの確認を

今年度もまず1学期は、教室掲示にある『声のものさし』、『はなし名人・きき名人』、『発表のしかた』などを常に気をつけながら授業づくりに取り組み、そして何より『豊島西授業スタンダード』を意識した国語科の授業づくりを、各学年進めさせていただきたいと思います。また今年度は昨年度の取り組みをいかし、『ふりかえり例』『話し合い例』を子どもと学習で整理しました。1学期クラスで・学年で学習ルールの確認とともに、『ふりかえり例』『話し合い例』についても確認し、取り組みを進めていただきたいと思います。

今年も研究の中心である「書く活動」に重点を置いたワークシートを活かした学習、読みが深まるような「話し合い活動」、そして今年度研究に取り組む物語文の指導を進めていただきたいと思います。

(『豊島西授業スタンダード』 紀要 P7 参照) (『声のものさし』・『きき名人』・『発表のしかた』等 紀要 P38参照)

○『ふりかえり例』

・低学年・・・今日の授業で「 」がわかった。
○○さんが「 」と言っていたことがよかった。
(文字の習得に差があるので型に入れる形から、文を書く形に。)

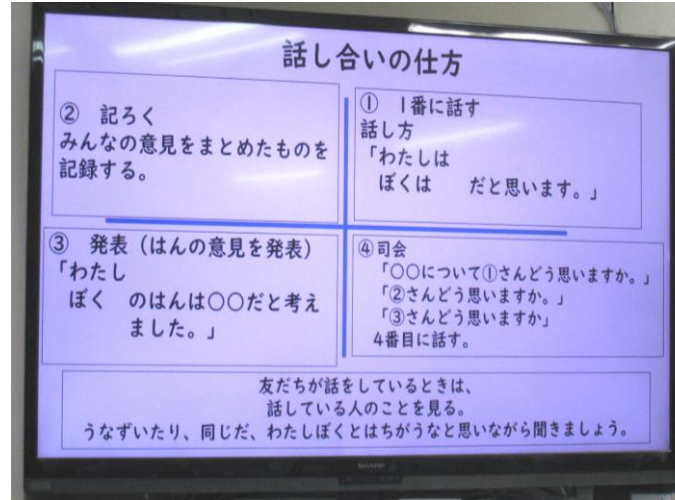
・高学年・・・(自分)わかったこと、わからなかったこと
(友だち)考えのよかったこと、自分の意見と同じこと、違うこと など。
(この形をベースに単元、児童の実態に応じてふりかえりを行う。)

○『話し合い例』

① 司会を決める ②まとめ・発表者を決める ③記録を決める ④話し合いを始める

<3年生・「すいせんのラッパ」>

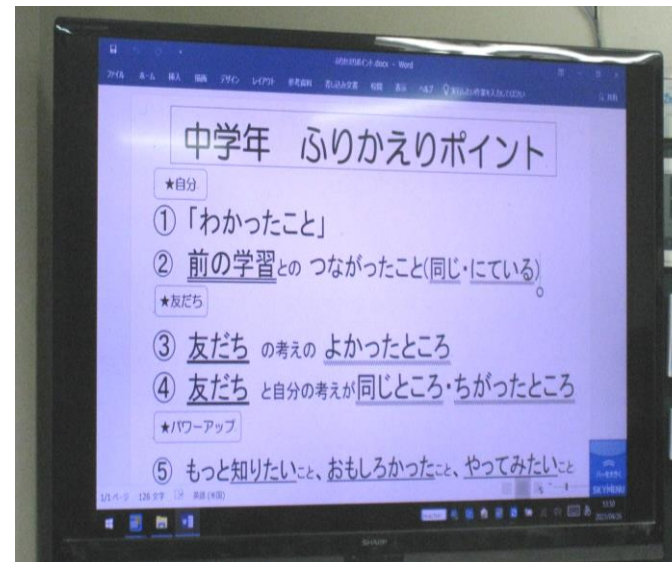
早速3年生は物語文「すいせんのラッパ」の学習で、「話し合い」のしかた・「ふりかえり」のしかたに取り組みながら、学習を深めていました。それぞれのルールをTVに映しだし慣れるまでは何度も確認しながら、進めていました。昨年度も話し合い活動に取り組んでいる3年生は、少人数での話し合いもすぐに上手に取り組んでいました。



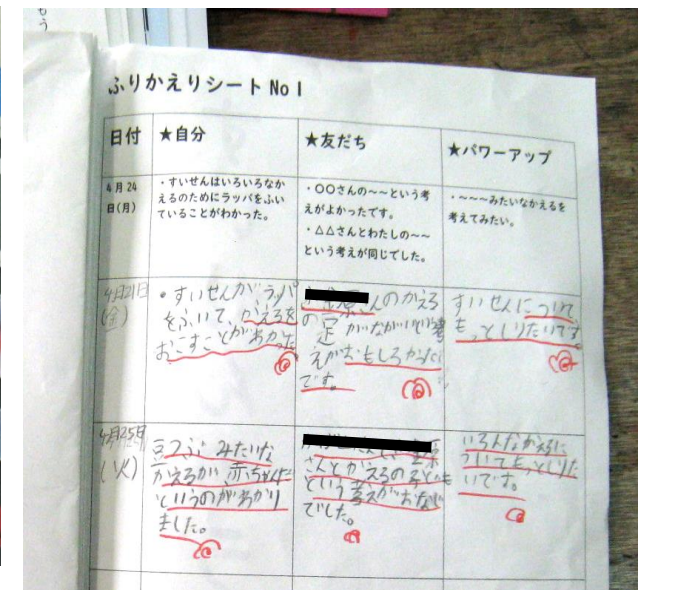
話し合いがスムーズに進むようにグループ内の役割分担をする。



教室には「声のものさし」・「きき名人」・「はなし名人」などを見える場所に掲示し、常に確認。



昨年度紹介のあったふりかえりのしかたを参考に、早速実践。



児童はふりかえりシートに学んだこと、友だちの意見を聞いて考えたことを、しっかり書きこんでいました。